

# 「第2回ぱいて市民大学」開催！

～交流と学習の場を提供～



原発の再稼働は、国民の関心事の一つです。原子力発電所の正しい知識を得て、今後の日本の電力供給について何が最善の選択なのかを私たち自身で考えてみましょう。

第1部は、県原子力安全対策課原子力安全対策班長の神村典浩氏が「原子力発電所のしくみと防災対策」と題して講演されました。原子力発電には加圧水型炉と沸騰水型炉の2種類があり、浜岡原子力発電所は後者を使用しているとのこと。大切なことは「施設のしくみを知る」とともに「現在の施設を最も安全な方法で使うこと」と話されました。第2部は原田誠治氏との対談が行われ、原田氏は市民の目線でUPZ範囲が適性かどうかやヨウ素剤の効果等質問されました。

次回の「ぱいて市民大学」では「放射線・放射能の基礎知識」と題して、県環境放射線監視センター技師である阿部琢也氏の講演が予定されています。みなさん、是非ご参加ください。

チェルノブイリの事例とは異なるのですよね。



原田誠治氏との対談

使用済み燃料の処理方法が現在、直面している最重要課題です。

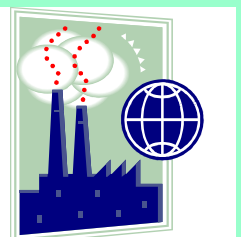


神村典浩氏の講演

## 第3回 (予告)

第3回もぜひご参加ください！！

日時 平成25年8月3日(土) 13:30～15:30  
 場所 市役所西館5階 大会議室  
 講演 「放射線・放射能の基礎知識」  
 講師 阿部琢也氏(県環境放射線監視センター技師)  
 対談者 原田誠治氏(元静岡新聞主筆、コラムニスト)



主催 / 藤枝市男女共同参画推進センター(ぱいて)運営協議会 641-7777

後援 / 藤枝市 市民文化部 男女共同参画課 643-3198 643-3111 (292)